



音合わせ心ひとつに「ら」でチューニング… Central Aichi の情報をお届け

Vol.06
2024 SUMMER
セントラル愛知交響楽団
特別情報誌

第205回定期演奏会 (チェコの香り)

7/12 金 [開演18:45] 愛知県芸術劇場コンサートホール

[出演] レオシュ・スワロフスキイ
[プログラム] ドヴォルザーク:序曲「謝肉祭」Op.92, B.169、
スマタナ:連作交響詩「わが祖国」(全曲)

指揮者 レオシュ・スワロフスキイ

SPECIAL MESSAGE



セントラル愛知交響楽団の音楽監督としての在任期間を終え、あれから5年が経ちました。この素晴らしいオーケストラと共に過ごした7年間は、非常に充実した時間でしたし、多くの素敵なお友人を作ることができました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、長い間ステージを共にすることはできず、とても残念に思っていました。そんな中、ついにセントラル愛知交響楽団でチェコを代表するプログラムを演奏できることを心から嬉しく思っています。

私自身「わが祖国」をこれまでに50回以上指揮してきましたが、全6曲とも美しいと感じています。特に日本では第2曲の「モルダウ」が有名ですが、この他の部分も同様に高い芸術的価値があると考えています。名古屋の皆様にお会いできるのを楽しみにしていますし、素晴らしい時間を過ごしたいです。ちなみに今回で日本への訪問は68回目です。

[料金] プラチナ¥7,000 S¥5,000 A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000
※U25各席半額

この公演は公益財団法人アフィニス文化財団による助成を受けています

アフィニス エンブレム



「音楽文化の担い手としてのプロ・オーケストラが主催する、わが国ならびに各楽団が活動の重点を置いている地域にとって意義がある企画」として選ばれました。

緒させていただけたこと、とても嬉しく、今から楽しみでなりません。今回演奏するイギリス人作曲家 ウィリアム・ウォルトンのチェロ協奏曲は、ロシアの名チェリスト、ピアティゴルスキイのために書かれました。ウォルトンは、ヴァイオリン協奏曲やヴィオラ協奏曲も残しており、その後作曲されたチェロ協奏曲は決して頻繁に演奏される曲ではありませんが、作曲家の自信作であり、間違いなく最高傑作です。初めて聴いた時からその独特で不思議なハーモニーと色彩感、メランコリックなメロディーや燃え上がる炎のようなリズムの激しさに魅せられています。一貫して深いロマンチズムさえ感じるこの作品の魅力を、皆様と存分に共有できましたら嬉しいです。

プラチナ¥7,000 S¥5,000 A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額

超!有名曲シリーズ Vol.7『アメリカ』7/28 日 [開演14:30] 愛知県芸術劇場コンサートホール

[出演] 松尾葉子、外山啓介(Pf) [プログラム] ジョン・ウィリアムズ:オリンピック・ファンファーレとテーマ(1984年ロサンゼルス五輪)、ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー(F.グローフェによるピアノと管弦楽編)、ガーシュウィン:パリのアメリカ人

指揮者 松尾葉子

SPECIAL MESSAGE

7月、いよいよパリ五輪が始まります。まさにこの華やかな祭典の時期にセントラルは超有名曲シリーズの「アメリカ編」を行います。ガーシュウィンの音楽を中心に、ジョン・ウィリアムズ作曲の華やかなロサンゼルスオリンピックのファンファーレとマーチで演奏会を始めます。ガーシュウィン作曲の『ラプソディ・イン・ブルー』はジャズのリズムやハーモニーが取り入れられて、ピアノとオーケストラが見事に調和している作品です。ピアニストは何度も共演しています外山啓介さん、素晴らしい

演奏を聴かせていただけると思います。そして、同じガーシュウィンの『パリのアメリカ人』はタクシーホーンがとり入れられ、パリの混雑した喧噪の模様を描いています。現代のパリも中心街は車、バイク、自転車などでごった返していて、この曲が作られた頃とあまり変わらないのかと思うことがあります。パリはとにかく車のクラクションがよくなります。多分気の短い人が多いのでしょう。10月には情熱の音楽あふれる「スペイン編」、来年1月には華やかなワルツや鬼才モーツアルトの交響曲の「ウィーン編」と続きます。コンサートはマチネ。ホールでの生演奏、是非お出かけください。

[料金] S¥5,000(Sペア¥7,000) A¥4,000(Aペア¥5,600) B¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額(ペア席対象外)

第206回定期演奏会 (イギリスの色彩)

9/28 土 [開演14:30] 愛知県芸術劇場コンサートホール

[出演] 角田鋼亮、上野通明(Vc)
[プログラム] ヴォーン・ウィリアムズ(グリーヴス編):「グリーンスリーヴス」による幻想曲、ウォルトン:チェロ協奏曲、アーサー・ブリス:色彩交響曲

指揮者 角田鋼亮

SPECIAL MESSAGE



セントラル愛知交響楽団今シーズンのテーマ「新しい景色、新しい音世界」の中心に据えた作品が、今回演奏するブリスの「色彩交響曲」です。今から約100年前の1922年に書かれたこの作品はブリスの出世作にして代表作となりました。4つの樂章にはそれぞれ紫、赤、青、緑と色のタイトルが付いており、その色のイメージがメロディ、ハーモニー、リズム、オーケストレーションなどによって描かれています。ブリスによって音化された色には特定の象徴するものがありますが、見え方聴こえ方感じ方はお客様一人一人違うかもしれません。違って当然だと思います。そこには、それぞれの人のものの見方、生き方、経験などが反映されると思います。皆さんは、これらの色からどんな音楽を想像されるでしょうか。あるいは、聴こえてくる音楽からどんな色を想像されるでしょうか。前回に引き続き、レクチャー講座を行いますが、そといった予習を万全にして公演に臨むもよし、あえて情報を入れず当日の演奏から色を感じていただくのもよし。皆さんの感覚を大事に聴いて頂けましたら幸いです。

チェリスト 上野通明 SPECIAL MESSAGE



この度、セントラル愛知交響楽団の皆様とご一緒させていただけたこと、とても嬉しく、今から楽しみでなりません。今回演奏するイギリス人作曲家 ウィリアム・ウォルトンのチェロ協奏曲は、ロシアの名

チェリスト、ピアティゴルスキイのために書かれました。ウォルトンは、ヴァイオリン協奏曲やヴィオラ協奏曲も残しており、その後作曲されたチェロ協奏曲は決して頻繁に演奏される曲ではありませんが、作曲家の自信作であり、間違いなく最高傑作です。初めて聴いた時からその独特で不思議なハーモニーと色彩感、メランコリックなメロディーや燃え上がる炎のようなリズムの激しさに魅せられています。一貫して深いロマンチズムさえ感じるこの作品の魅力を、皆様と存分に共有できましたら嬉しいです。

プラチナ¥7,000 S¥5,000 A¥4,000 B¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額



この夏はコンチェルト三昧!

7/21日
開演14:30

Wコンチェルト2024 成田達輝 Vol.1

愛知県芸術劇場コンサートホール [出演]齊藤一郎、成田達輝(Vn)
[プログラム] ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61
ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 Op.77

ヴァイオリニスト 成田達輝

SPECIAL MESSAGE



©Marco Borggreve

セントラル愛知交響楽団からWコンチェルトシリーズのお話をいたいた時、この公演はきっと肉体と精神の限界にチャレンジする公演になるだろうと感じました。それは演奏者だけでなく、聴衆にとっても同じではないかと思っています。今回演奏する2つの協奏曲、ベートーヴェンとショスタコーヴィチは異なる時代を生きた作曲家ですが、2人とも音楽の持つ意味や心理的な効果について熟知していたと思います。ベートーヴェンは、ヴァイオリン協奏曲において、同じ年の哲学者のヘーゲルの弁証法を音楽に取り入れ流麗で完璧な構成を目指しました。

一方、ショスタコーヴィチの協奏曲は知的で、常に自らを危険に晒すロシアという国のさまざまな侧面について描いています。どちらも、偉大な名曲だと思います。セントラル愛知交響楽団とは初めての共演。オーケストラとの掛け合いで生まれるステージでのかけがえのない瞬間を大切に過ごせるよう、丁寧に取り組みたいと思っています。どんな演奏が生まれるか、ぜひ会場で一緒に体感してください。

S¥5,000(Sペア¥7,000) A¥4,000(Aペア¥5,600) B¥3,000 C¥2,000
※U25各席半額(ペア席対象外)

8/11日祝
開演14:30

Wコンチェルト2024 金子三勇士 Vol.3

愛知県芸術劇場コンサートホール [出演]小松長生、金子三勇士(Pf)
[プログラム] ショパン:ピアノ協奏曲 第1番、リスト:死の舞踏

ピアニスト 金子三勇士

SPECIAL MESSAGE



©Seiichi Saito

この度、マエストロ小松長生率いるセントラル愛知交響楽団の皆さまとのWコンチェルトは、早くも3回目の公演を迎えます。プログラムにはお馴染みリストの作品に加え、お客さまからのリクエストが最も多かったショパンのピアノ協奏曲 第1番をセレクトしました。今年で一つの節目となるこのシリーズでは過去2回に渡り、私の大切なアイデンティティであるハンガリーを共通のテーマとし、リストの協奏曲 第1番&第2番をお届けしました。それぞれラフマニノフとベートーヴェンを組み合わせる事で体力面、精神面共に大きな挑戦となり、ここでしか味わえない熱々でスリル満点の楽しいステージとなりました。今回はリストとショパン。親友であり、良きライバル同士でもあった二人にスポットライトを当て、ピアノの魔術師とピアノの詩人が描くそれぞれの世界をお楽しみください。中でもご注目いただきたいのが、日本では演奏する機会の少ないリストの「死の舞踏」です。ピアノで表現するドラマ、オーケストラとの掛け合い、そしてもちろん、超絶技巧も! 当日のハイリスクな演奏に、どうぞご期待ください!

S¥5,000(Sペア¥7,000) A¥4,000(Aペア¥5,600) B¥3,000 C¥2,000
※U25各席半額(ペア席対象外)

9/5日
開演18:45

コンチェルトシリーズ No.47 コンチェルトのタべ

愛知県芸術劇場コンサートホール [出演]古谷誠一、古田菜々花(Pf)、横井彩人(Pf)、河江美空(Pf)

ピアニスト 古田菜々花 MESSAGE [プログラム] プロコフィエフ:ピアノ協奏曲 第3番 ハ長調 Op.26



プロコフィエフのピアノ協奏曲第3番は新古典主義の音楽であり斬新な和声を使いながらもメロディーやリズムは古典的です。勢いのある第1楽章、変奏曲形式の第2楽章、日本の「越後獅子」をもとにしたと言われる旋律がある第3楽章—それぞれ雰囲気がガラッと異なる全3楽章で構成された聴きどころがたくさんある楽しい曲です。技巧的でリズミカルな中にも美しい旋律が含まれているこの魅力ある作品を、ロシアの背景を感じさせるよう、逞しく華やかに演奏します。

ピアニスト 横井彩人 MESSAGE [プログラム] ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー



多様な人種が様々な理由と、その胸の内にそれぞれの感情を抱え渡った大地アメリカ。その土地で長い時間をかけ人々の感情が育んだ特有な音楽ジャズ。エキゾチックな魅力に富み若干の哀愁を漂わせ、当時のジャズ界とクラシック界の名匠たちが感嘆した曲がこのラプソディ・イン・ブルーです。この曲の魅力を皆様にお届けするべく演奏します。

ピアニスト 河江美空 MESSAGE [プログラム] ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43



今回私が演奏する曲は、パガニーニが作曲した主題が24回にわたって変奏される曲です。この18番目に当たる曲は、パガニーニの超有名な主題を鏡写しに反転させ生み出されたメロディーで、このひらめきからラフマニノフは一気に壮大な狂詩曲を書き上げたと言われています。この誰もが一度は耳にしたことがあるメロディー、ラフマニノフの壮大な世界をお楽しみください。

おすすめ公演情報

第30回岩倉定期演奏会

7/14日 [開演14:00]

アデリア総合体育文化センター

[出演]古谷誠一、桜井万祐子(M.Sop)

[プログラム]

ビゼー:歌劇「カルメン」より「ハバネラ」

ベートーヴェン:交響曲 第7番 ほか

セントラル愛知交響楽団
第30回岩倉定期演奏会
歌姫、再び!

ロッシーニ:歌劇「セビリアの理髪師」序曲
ビゼー:歌劇「カルメン」より「ハバネラ」「ジンヌの歌」
サン=シモンズ:歌劇「サラン」と「ワリ」より
「君は11歳で――あなたの向に私の心は開く」
ハンデル:歌劇「セレナ」より「オントラマ・マイブ」

ベートヴェン 交響曲 第7番 イ長調Op.92

2024年 7月14日(日) 開演14:00 アデリア総合体育文化センター
入場料:全席自由席 1,250円
【一般】 2,500円
【U25(25歳以下)】 1,250円
セントラル愛知交響楽団
お問い合わせ
TEL: 052-581-3801
E-mail: www.cso.jp

QRコード

全自由席 一般¥2,500 U25¥1,250

全自由席¥3,000

オペラハイライトシリーズ Vol.2 ヴェルディ「椿姫」

10/6日 [開演15:00]
愛知県芸術劇場コンサートホール

[オペラアリア曲] 種谷典子／プッチーニ:歌劇「ラ・ボエーム」より「ムゼッタのワルツ」、村上公太／ヴェルディ:歌劇「リゴレット」より「女心の歌」、
甲斐栄次郎／ヴェルディ:歌劇「ドン・カルロ」より「ロドリーゴの死」

一般発売 6/26(水)



種谷典子
©STUDIO KUMU-50



村上公太



甲斐栄次郎

オペラハイライトシリーズの魅力

- ◆名作オペラの名場面をグッと凝縮、短い上演時間の中に聴きどころを満載!
- ◆初めての方でもわかりやすいストーリー構成!
- ◆第2部は、3人の歌手が得意のオペラアリア曲を熱唱

[あらすじ] 19世紀半ばのパリが舞台。高級娼婦ヴィオレッタの宴で、アルフレードが彼女に恋を告白します。ヴィオレッタは彼の純粋な愛に戸惑いつつもその愛を受け止めます。そして、二人はパリを離れて郊外に移り幸せな日々を送るのですが、アルフレードの父ジェルモンの訪問で一変。アルフレードの妹の縁談を守るためにヴィオレッタに別れを迫ります。ヴィオレッタは、アルフレードとの別れを決意し黙って彼の元を去ります。何も知らないアルフレードはヴィオレッタを恨みますが、その後…。その結末は!?

プラチナ¥7,000 S¥6,000 A¥5,000 B¥4,000 C¥3,000 ※U25各席半額

オペラ講座

5月16日に楽C(楽しい)詳C(詳しい)オペラ入門講座「歌に生き、愛に生き」を開催。構成・演出の宮本益光さんも参加し、角田音楽監督と2人の豪華な講師陣でVol.1「トスカ」の物語のほか、オペラ歌手の声質などについてもユーモラスに解説。オペラ講座は今後も開催予定。

詳細はホームページでご案内します。



Vol.1「トスカ」公演の記録

6月9日に行われたプッチーニ「トスカ」の華やかなステージの様子、お客様の感想をご紹介!

- ◆オペラはDVDでしか観れないものと割り切っていたので、こんなふうにオペラを楽しむ方法があったのかと驚きました。オーケストラの生演奏、生の歌声に感動して涙がにじみました。
- ◆オペラ初心者でも、ナレーターや字幕がありとても楽しめました! 二部も説明付きで、背景を知つてから聴けて良かったです! 素敵な時間をありがとうございました♪
- ◆演目、演出、演奏いずれも素晴らしい! コンパクトにオペラの聴かせどころを味わえて大満足です。シンプルな道具立てで内容の濃いオペラを観られて嬉しいです。



TOPICS [トピックス]

◆0歳からのオーケストラ ファミリーコンサート 「だいすけお兄さん& こうすけマエストロと行く音の動物園」

5月18日(土)、刈谷市総合文化センターで開催。素敵な歌声と笑顔が爽やかな「だいすけお兄さん」でした。共演した岡田純奈バレエ団のジュニアの子どもたちも、可愛らしくステージを盛り上げてくれました。「こいぬのビンゴ」「イカイカイルカ」など動物に因んだ楽曲や、「こどもがいっぱいわらってる」「ぼよよん行進曲」などを演奏しました。

アンケートでは「こども向けと思っていたが、親も心から楽しめた!」「オーケストラをこどもに聴かせるのは敷居が高いイメージだったが、今回は貴重な経験をさせて頂き嬉しかった」「帰宅後に指揮台をブロックで作り人形を乗せて『マエストロと一緒に~』と言いながら遊んでいた」「オーケストラの楽器の絵を描いた」の声が。これを機に、オーケストラに興味を持ついただけたら嬉しいです。



◆シード・シート

角田マエストロが、自身が指揮する公演に25歳以下の10人を招待する「シード・シート」を始めました。招待者には事前に音楽についての想いを寄せてもらい、角田マエストロと意見交流をする機会を設けました。

角田マエストロからのコメント

前回の定期演奏会から始まったシード・シート。たくさんの若い世代のお客様にお申し込み頂きました。終演後、皆さんから生の声での感想を頂いただけでなく、その後しばらくメールでもやり取りが続きました。私自身演奏活動を続けていく中で忘れてしまいそうな、初めてオーケストラを聴いた時の印象や感動を思い出す良い機会となりましたし、そういうった皆さんにとっての大変な瞬間を担っているという責任感も改めて感じました。次回は9/28第206回定期「イギリスの色彩」にご招待します。皆様のご応募、引き続きお待ちしております。

◆おおぶジュニア弦楽団

当団は、地域の青少年育成と音楽文化振興の事業として、岩倉市の「岩倉市ジュニアオーケストラ」に加え、大府市が今年度設立する「おおぶジュニア弦楽団」運営業務委託契約を締結しました。大府市は、日本のバイオリン製作の先駆者として知られている鈴木政吉が描いていた夢の実現をめざし、「バイオリンの里おおぶ」を掲げ、市内全9小学校4年生児童を対象に音楽教育の一環でバイオリン楽器体験や、同市出身の世界的バイオリニスト竹澤恭子さんによる中学校での音楽鑑賞会を実施してまいります。これらは多くの児童・生徒にとって生の楽器や音楽に触れる感動体験の機会となり、それを発展させる形で2024年9月に市内児童・生徒による弦楽団を設立することになりました。設立記念として、7月31日(水)に『セントラル愛知交響楽団弦楽合奏スペシャルコンサート&バイオリン体験会』を、「おおぶ文化交流の杜allobuこもれびホール」で開催いたします。

〈コンサート〉「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」「情熱大陸」「アンダー・ザ・シー」など、子どもから大人まで心躍るストリングオーケストラのコンサート。

〈体験会〉当団員の手ほどきでバイオリンとチェロの演奏体験。

団結成後は、当団が子どもたちの指導にあたり、大府市は市政55周年を迎える来年度に「おおぶジュニア弦楽団」の初舞台である披露演奏会を計画しています。



オーケストラ Q&A



「オーケストラQ&A」の質問募集
セントラル愛知交響楽団ホームページ内の「rara-ca」
ページにある質問フォームから、オーケストラについて疑問
に思っていること、聞いてみたいことなどお送りください。
<https://www.caso.jp/faq-form/>



Q1 ファゴットのことはバーンとも 言いますが、どう違うのですか？

A ファゴットはドイツ、イタリア、日本で呼ばれる名称で、バーンはアメリカ、イギリス等
英語圏で呼ばれる名称です。呼び方は違いますが全く同じ楽器です。

Q2 ファゴットの音が出る原理は？

A ファゴットはダブルリードで、2枚の葦（あし）を重ねて振動させて音を出します。同じ木管楽器でも、オーボエ
はダブルリード、クラリネットはシングルリードです。プロの奏者の大多数は自作のリードを使用して、スタイル
や演奏のしやすさなどを自分用にカスタマイズしています。1本作るのに2時間ほどかかりますが、演奏会で2、3
回吹くと寿命となり意外と長持ちしません。

エピソード ある日本人学生がファゴットを携えてドイツへ向かう際、経由地アムステルダム空港の税関で呼び止められ、罰金を請求されました。ファゴットは音の出口（ベル）の先端に白や金属色のリングが付いていますが、この学生が持っていたファゴットは古い楽器で、白いベルリングには象牙が使用されていました。象牙は野生動物の国際取引を規制する「ワシントン条約」の対象となっていたため税関で引っ掛けてしまったのです。結局この時は条約発効前の楽器であることを説明し、罰金を免れたそうです。



Q3 ファゴットが活躍する曲と、 その聴きどころを教えてください。

A 私が挙げるファゴットが活躍する曲のベスト3は下記の曲です。

①ショスタコーヴィチ「交響曲第9番」の第4楽章…全体的に皮肉めいた曲で、第4楽章ほぼ全体と第5楽章冒頭までファゴットのソロが続きます。
コンセルトでもないのに数分間ずっとファゴットソロのオーケストラ曲はとても珍しいです。

②ラヴェル「ボレロ」…ファゴットの最高音域を駆使したメロディをファゴットのソロが吹きます。

③ストラヴィン斯基「春の祭典」…冒頭のファゴットのソロは高音が出てくることで有名で、さらにリズムがとても複雑です。
その難しさはオーケストラ・プレーヤーとなる登竜門です。

このようにファゴットが活躍する曲を一度聴いてみてください。

(ファゴット奏者 大津敦)

マーシー山本教授の
クラシックこぼれ話

ハ～イ皆さ～ん！マーシー山本で～す。このコラムのコーナーも6回目になりました。今回はオペラを鑑賞するためのHow to編です。

Q. オペラはどんな服装で鑑賞すればいい？ ドレスコードはある？

A. 最近の劇場では、ドレスコードが指定されていない場合がほとんどです。そのためオペラ鑑賞では軽装の人も増えていますが、せっかくの機会ですので、少し素敵なレストランに行くような服装で劇場に行くおしゃれも楽しんでみてはいかがでしょう。オペラは短くても2時間以上の作品がほとんどです。長時間の観劇に疲れないように、着心地の良いものを選ぶことが大切です。また、体温調節にはストールなどを持参することをおすすめします。

※オペラハイライトは上演時間もグッと凝縮されています。

Q. 拍手のタイミングは？

A. 初めてのオペラ鑑賞では拍手のタイミングが不安だと思います。勇気を出して開演時の指揮者登場やアリア終了時に拍手してみては。しかし、最初は周りを見てタイミングを掴みましょう。カーテンコールでは思い切って自由に拍手～。

一般発売
8/7(水)
会員先行発売
8/5(月)・6(火)

10/27(日) 超！有名曲シリーズ Vol.8『スペイン』

[会場] 愛知県芸術劇場コンサートホール [開演] 14:30
[料金] S¥5,000 (Sペア¥7,000) A¥4,000 (Aペア¥5,600) BY¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額(ペア席対象外)

11/4(月祝) 第207回定期演奏会〈夢～愛・童心・幸福～〉

[会場] 愛知県芸術劇場コンサートホール [開演] 14:30
[料金] プラチナ¥7,000 S¥5,000 A¥4,000 BY¥3,000 C¥2,000 ※U25各席半額

一般発売
9/11(水)
会員先行発売
9/9(月)・10(火)

12/6(金) ハイドンのロンドン精神 Vol.5

[会場] 電気文化会館 ザ・コンサートホール [開演] 18:45
[料金] 全席指定 一般¥4,000 U25¥1,000

12/19(木) 悠久の第九

[会場] 愛知県芸術劇場コンサートホール [開演] 18:30
[料金] S¥6,000 A¥5,000 BY¥4,000 C¥3,000 ※U25各席半額

ご支援のお願い



賛助会員・リスナー会員になると、
チケットの優先予約・会員割引
の優待が受けられます。

会員申し込みはコチラから

チケットシステムご利用のご案内

各公演のチケットは、

- ◆ホームページの「チケットシステム」で、スマホやパソコンから購入可能！
- ◆24時間いつでも、自分で座席を指定してチケットを購入可能！ぜひご利用ください。

チケット
システム

<https://yyk1.karuku.com/caso-s/showList?If=0>



セントラル愛知交響楽団
<https://www.caso.jp>

TEL 052-581-3851 (10:00～17:30 土日祝日休)

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-8-17 ダイドー名駅南第2ビル401

